

あわつと感染症情報 (2026-5)

千葉県安房保健所発
2026 年 2 月 6 日配信

★今週のトピックス★

千葉県内で麻疹（はしか）患者が発生しました！

習志野市在住の 30 代の男性が、令和 8 年 1 月 26 日に麻疹と診断され、医療機関から松戸保健所に発生届がありました。今年の千葉県での麻疹の発生は、本件を併せて 2 例目となりました。

患者の疫学調査を行った結果、他の人に麻疹を感染させてしまう可能性がある期間に不特定多数の方が利用する公共交通機関等を利用していたことが判明しましたので、同じ時間帯に利用された方で発熱や発疹等、麻疹を疑うような症状があれば、事前に最寄りの保健所に電話連絡し、指示に従い、医療機関を受診してください。

麻疹の感染力は非常に強く、感染した場合、更に多くの感染者が発生するなど社会的影響が大きい感染症です。手洗い、マスクのみでは予防できません。

麻疹の予防には予防接種が最も有効です。2 回の定期接種を必ず受けましょう。

<参考> 麻疹（はしか）の発生について（千葉県）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/260130measle.html>

！麻疹は 5 類感染症・全数把握疾患です。

診断した医師は、直ちに最寄りの保健所に発生届を提出する必要があります。

麻疹を疑った時点で、まずは保健所へご一報ください！

また、安房保健所では「医療機関向け麻疹届出に関するハンドブック」を作成しました。

麻疹を疑った場合の対応について記載がありますので、ご参考ください。

<医療機関向け 麻疹届出に関する ハンドブック(安房保健所)>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-awa/documents/hp.pdf>

<参考>・麻疹(はしか)にご注意! <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/mashin.html>

★安房管内の感染症発生状況★

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における 2026 年第 5 週(令和 8 年 1 月 26 日～令和 8 年 2 月 1 日)の定点医療機関当たりの報告数は **0.67 人** と前週 1.00 人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は 2.58 人と前週 1.78 人と比べ、増加)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

インフルエンザ

安房

県内

★安房管内における 2026 年第 5 週(令和 8 年 1 月 26 日～令和 8 年 2 月 1 日)定点医療機関当たりの報告数は **19.0 人** と前週 13.17 人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は 46.08 人と前週 23.79 人と比べ、増加)

インフルエンザ警報発令中！

<参考>インフルエンザから身を守る(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>
インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html>

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房

県内

★安房管内における 2026 年第 5 週(令和 8 年 1 月 26 日～令和 8 年 2 月 1 日)定点医療機関当たりの報告数は **3.75 人** と前週 1.75 人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は 4.08 人と前週 3.64 人と比べ、増加)

<参考>・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-17.html>

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2類感染症>

★結核 2件

結核とは、「結核菌」という細菌による慢性感染症です。患者のくしゃみや咳の際に体外に排出された結核菌は微細な大きさのため、なかなか落下せず空気中を漂っています。この結核菌を肺の奥深くまで吸い込んで、小さな病変ができて、時には肺の入り口のリンパ節が腫れた段階で感染が成立したことになります。

「感染」したからといって、全ての人が「発病」するとは限りません。「発病」とは感染した後、結核菌が活動を始め、菌が増殖して体の組織を冒していくことです。症状が進むと、せきや痰(たん)と共に菌が空気中に吐き出される(排菌)ようになります。ただし、「発病」しても「排菌」していない場合は、他の人に感染させる心配はありません。

結核は、今でも年間 10,000 人以上の新しい患者が発生し、1,400 人以上が命を落としている日本の主要な感染症です。職場の健診は、しっかり受け精密検査になった場合は医療機関を受診しましょう。また、職員の健診結果の管理もし、未受診のないようにしましょう。

<参考>・結核Q&A(結核予防会) <https://www.jatahq.org/about/tb/qa>

<4 類感染症>

★つつが虫病 1件 令和7年の管内累計届出数37件 令和8年1月から現在までの累計届出数7件

つつが虫病は、つつが虫病原体を保有するツツガムシに刺されることで発症するダニ媒介感染症です。農作業や草刈りなどで山林や草むらに立ち入る際には、①長袖長ズボンなど肌の露出のない服装にする②忌避剤(防虫スプレー)を使用する③帰宅したらすぐに着替え、シャワーを浴びる、などの対策をしましょう。

<参考>・つつが虫病について(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173061.html>

<5類感染症>

★侵襲性肺炎球菌感染症 1件

侵襲性肺炎球菌感染症は、肺炎球菌による侵襲性感染症(本来無菌環境である部位から起因菌が分離された感染症)のうち、この菌が髄液又は血液から検出された感染症のことをいいます。髄膜炎、菌血症を伴う肺炎、敗血症などが特に問題とされており、小児および高齢者を中心に患者報告があります。

予防にはワクチンが有効であり、乳幼児には 20 価および 15 価肺炎球菌結合型ワクチンが定期接種として導入されており、60 歳から 64 歳の高リスク者および 65 歳以上の高齢者には 23 価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンによる定期接種が行われています。

<参考>・侵襲性肺炎球菌感染症(日本感染症学会) <https://www.kansensho.or.jp/ref/d38.html>

❀ お 知 ら せ ❀

★あわっと感染症情報アンケート ご協力をお願い★

いつも安房管内の感染症対策にご尽力いただきありがとうございます。

この度、あわっと感染症情報のアンケートを実施することとなりました。

よろしければ、下記 URL または QR コードよりご協力お願いいたします。

※アンケートは個人を特定するものではありません。回答については、今後の配信に役立たせていただきます。

<アンケート URL> 令和8年2月27日まで

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=55648



【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわっと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp